

さいわい 虹 便り

番外編



作品紹介

さいわい訪問看護ステーション ご利用者様の高橋仁美様
ご主人、康家様をご紹介します



20歳から10年程フルートに親しんでいた経験があります。定年後にまた何かやりたいと思い、候補に挙がったのは囲碁とピアノ。ピアノ教室の見学をきっかけにピアノを始めました。現在は月2回レッスンに通っています。（楽譜は読めますが、読めないふりをしてます（笑））
おとなのピアノ教室という本から始め、歌謡曲も弾いてみましたが物足りず、バイエルを始めました。
毎日20分はピアノに向かい、時には1時間ほど弾くこともあります。



元々電子ピアノで練習していましたが、レッスンではグランドピアノを使用。タッチも音も違うのでピアノを購入しました。定期的なピアノのお手入れも自身で行い、ピアノはいつもピカピカ。年1回の調律師による調律も欠かせません。
「センスがないから人前で弾くのは恥ずかしくてできない」と奥様にしか聴かせたことがないそうです（たまたま山瀬Nsだけ聴いたことがあります（嬉））



素敵なお二人の写真、ありがとうございました。

ご主人のピアノについて、仁美さんは「音楽が聴こえるのは良い、もっと弾いてほしいからもっと頑張ってもらいたい」と笑って答えられていました。これからもピアノは続けていきたいとのことでした。



実は古賀もピアノを弾いてみたいという願望があります。私もご主人を見習って「街角ピアノ」を目指したいと思います！



新入職職員紹介



さいわい問看護ステーション事務 さいとう くみこ 齊藤久美子

7/1付で系列クリニックより異動してまいりました、事務の齊藤と申します。

以前、さいわい訪問看護ステーション夢見ヶ崎で勤務しておりましたが、訪問看護の事務は7年ぶりとなるため、業務や制度について学ぶことの多い毎日です。7年前と変わったことは、ポメラニアン（女の子）が家族に加わったことです。

現在8歳です。

よろしくお願い致します。



お知らせ

おせっかいおばさんのミニ講座

家族を理解する

3回の講座で様々なモデルや理論をご紹介します

～取り散らかしたままになっている過去の体験、知識。その時その場で目に見えなかったもの、こと。つなげてまとめて確かな実践力に変えませんか～

開催日時

第1回 8月21日(木)
17:00～18:30

参加費無料

様々なモデルや理論をご紹介します。
複数の人々が影響を及ぼし合い常に変化し続ける家族という複雑な存在を支援するために活用できます。

第2回 10月16日(木) 17:00～18:30

第3回 12月11日(木) 17:00～18:30

講師

学校法人聖マリアンナ医科大学
川崎市立多摩病院

医療相談センター師長 看護部家族支援専門看護師

藤井 真樹 氏

毎回異なる理論・手法を学べます。
連続参加できなくても大丈夫です。

開催方法

Zoom

申込方法

下記URL、またはQRコードからお申込みください
後日Zoom ID、パスコードをお送りします

<https://forms.gle/2f2kHubf1iDGu4Gk7>



【問合せ先】

申込 〆 切 2025年8月12日(火)

社会医療法人財団石心会在宅部門 地域ケアコーディネーター深井 ☎044-556-4396

j-fukai@sekishinkai.or.jp(小文字ジェイハイフンフカイ@セキシンカイ.オール.ジェイピー)